

すみれ通信 78号

すみれ通信は、医療・介護に携わる方に発信しています



〒 251-0032
藤沢市片瀬339-1
藤沢市医師会館
在宅医療支援センター
☎ 0466-41-9980
Fax 0466-41-9981
メールアドレス fuji-zaitaku@movie.ocn.ne.jp

12月



新型コロナワクチン接種について

藤沢市のワクチン接種率は 11/24 現在で、全世代で 1 回目 85.41%、2 回目 84.19%、64 歳以下では 1 回目 82.44%、2 回目 81.00%となりました。

(神奈川県全体では、全世代で 1 回目 84.58%、2 回目 83.19%、64 歳以下では 1 回目 81.58%、2 回目 79.79%)

厚生労働省は、3 回目の接種について、2 回目の接種から 8 か月以上間隔を空けることを標準としつつ、6 か月たった人も自治体の判断で対象とすることを決めました。イスラエルで実施された、ファイザー社のワクチン接種後の情報を集めた研究では、追加接種した場合における入院予防効果は 93%、重症化予防効果は 92%、死亡に対する予防効果は 81%であったと報告されています。さらに、60 歳以上で追加接種を受けた場合では、追加接種を受けなかった場合と比較して、感染例の発生率が 11.3 分の 1、重症例の発生率が 19.5 分の 1 であったとの報告もあります。

服薬支援ロボ®について

すばる中央薬局藤沢店 武末篤太

服薬支援ロボ®は、家庭用炊飯器を二つ上に重ねた程度の大きさの機器です。決めた時間になるとアナウンスが鳴り、取り出しボタンを押すことで、ピルケースが取り出せます。全部で 28 ケース入れることができ、1 日 4 回服用で 1 週間分、1 日 1 回服用の設定で 4 週間分となります。居宅療養管理指導の患者を対象として、貸出 (2200 円/月税込み) しており、薬のセットは薬剤師が行います。

【適した症例】

認知機能が保たれており、取り出し動作、アラームに反応が出来る方。薬を飲んでも飲んだことを忘れてしまう方、薬を飲んでいるのか確認できない方。

すばる中央薬局藤沢店では、現在 8 名が利用されています。内 1 名が 4 週に 1 回。4 名が 2 週に 1 回、残り 3 名が毎週の訪問を行っています。

【服薬支援ロボ®のメリット】

- ・アラーム機能により毎日決まった時間に知らせてくれるため、生活リズムの改善になる。
- ・決まった回数以上の取り出しができないので、飲みすぎ防止につながる。
- ・一定時間アラームが鳴るため、飲み忘れ防止になる
- ・決まった時間に飲み忘れても、人感センサーで人が近づくと再度お知らせしてくれる。
- ・取り出し状況が記録として残るため、取り出し忘れた場合、いつ忘れたかが分かる。

【デメリット】

- ・1 日 4 回服用の場合、毎週交換が必要となるため、飲む方の負担が増えることがある。
- ・ケースを取り出して飲まない場合もある。
- ・認知機能低下している症例では、薬を飲むところまでできず、導入が難しいこともある。

【推奨症例】

- ・薬を飲む意識はあるが飲み忘れ、飲み間違い、重複が多い方。
- ・眠剤の飲み過ぎが疑われる方。
- ・昼夜逆転がある患者。朝の薬が飲めない場合には目覚まし代わりになる。
- ・パーキンソン病など服用回数が多く、飲み忘れやすい方。



ボタンを
押す

時間になるとお知らせが鳴るので、ボタンを押す
→ピルケースが出てくる
→ピルケースを取り出し中の薬を飲む

在宅療養に関する医療情報について
先月号で記載しましたが、こちらの QR コードを読み取って頂ければ医療情報ページに入ることができます。

